

金融機関の見方を知り、早期改善計画の有効な活用方法がわかる 資金調達、MAS監査契約につながる 『早期経営改善計画策定支援』

＜顧問先の改善・成長、金融機関との関係づくりにつながる計画策定支援＞

『早期経営改善計画策定支援』は、資金繰りや採算管理など基本的な経営改善を必要とする中小企業を対象に、認定支援機関による早期経営改善計画策定支援に要する計画策定及びモニタリング費用総額の3分の2(上限20万円)を国が負担する制度です。



こんな
事務所様
にお勧め！

- 早期経営改善計画の制度を活用してみたい
- 顧問先にうまく提案できない
- どのように計画をつくれればいいかわからない

早期経営改善計画の目的のひとつは「金融機関との対話に使うこと」です。形式的な資料の提出だけでは、資金調達につながらないだけでなく金融機関からの評価を下げてしまいます。

【第1部】金融機関は、早期経営改善計画をどう見ているか？

地域金融機関の実態を理解し、資金調達時にも役立つ早期経営改善計画を考える。

- 提出された早期経営改善計画を「まったく見ていない」と金融機関職員が言うワケ
- 確実に進む事業性評価。地域金融機関が取り組む具体例
- 金融機関にとって「ありがたい」早期経営改善計画、顧問会計事務所とは

【第2部】事例で学ぶ！会計事務所が行うべき早期経営改善計画支援

経営支援業務に多数取り組み、地元金融機関から多大な信頼を得ている会計事務所の目線で語る「本当に意味のある早期経営改善計画の活用法」。

- 金融機関から紹介を受けて取り組んだ早期改善計画の事例
- MAS監査につながる計画づくりのポイント ■ 企業や銀行への提案のポイント
- 金融機関からの評価獲得につなげるには？

講師紹介

【第1部講師】清水 一郎 氏
株式会社マネジメントパートナーズ
経営企画室 室長

大手地域金融機関にて支店長、本部各部署に在籍し審査、融資企画、回収等幅広い業務に従事。中小企業の課題解決支援を長年実践した経験を活かし、製造業、建設関連企業に出向して経営企画を担当。現在はマネジメントパートナーズにて、金融機関と会計事務所をつなぐ事業企画、教育研修等の役割を担う。

【第2部講師】堤 辰之介 氏
中央会計税理士法人 主査/
株式会社経営総合サポート 取締役

新潟県信用保証協会外部専門家。2009年にコンサル・事業再生部門を立ち上げ、事業戦略などコンサルティングや事業再生を手がける。金融機関や信用保証協会から直接経営改善の依頼も多く、経営改善計画の策定経験も豊富。講演会の講師実績も多数。



日時
会場

6月16日(土) 13:30~17:00

株式会社MAP 経営 東京本社
(「中野坂上」駅直結ビル)

オンラインでご自宅からの
試聴も可能です！！

※お申込みいただいた方に
視聴に関するご案内をメールにて
お送りいたします。

受講費

MAP会員事務所 or OJTクラブ会員 21,600円 (税込) 追加1名につき 10,800円 (税込)
一般参加 32,400円 (税込) 追加1名様につき 21,600円 (税込)

FAX申込先 ▶ 03-5365-1530

個人情報の取り扱いについては、(株)MAP経営ホームページにごさいます
情報保護方針をご参照ください (<http://www.mapka.jp/privacy.html>)

参加
申込書

お申込会場	<input type="checkbox"/> 東京会場 <input type="checkbox"/> オンライン受講		会員区分	<input type="checkbox"/> MAP会員 <input type="checkbox"/> OJTクラブ会員 <input type="checkbox"/> 一般参加	
貴事務所名					
参加者名	※ご参加される方全員の氏名				
TEL			FAX		
MAIL(必須)					



お問い合わせ先

